

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入原価法に基づく原価法によっておこなっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業準備積立資産(特)	3,110,731	264	0	3,110,995
災害支援積立資産(特)	0	0	0	0
小計	3,110,731	264	0	3,110,995
合計	3,110,731	264	0	3,110,995

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
事業準備積立資産(特)	3,110,995	0	3,110,995	0
小計	3,110,995	0	3,110,995	0
合計	3,110,995	0	3,110,995	0